

き ど がわ

# 木戸川整備計画

谷津田を流れる清らかで安全な川を目指して





平成9年に河川法が改正されまして河川管理の目的に、従来の治水、利水に環境が加わったことから、都市における河川空間が極めて魅力的な素材の一つになりました。

船橋市では、平成12年に策定した総合計画において「生き生きとしたふれあいの都市・ふなぼし」の実現を目指しています。川づくりにおいても、浸水被害から市民の生命・財産を守るために、河道改修や雨水貯留浸透施設による治水対策を行うと共に生物の生息環境に配慮した川づくり、市民が憩える身近な水辺としての川づくりに取り組んでいます。

本市の北東部を流れる木戸川では、都市化に伴い洪水流出量が増大し、度重なる浸水被害が発生して早急な河道改修が望まれておりました。市では改修計画策定にあたり、初めての試みとして学識経験者・地域住民・行政関係者が一堂に会して木戸川の川づくりについて話し合うため「木戸川整備計画懇談会」を設置しました。懇談会では、治水・水環境・親水について委員の皆様からご意見をいただき検討を加えました。さらに、小中学生や地域住民の皆様へのアンケート調査も実施いたしました。その結果、「とりもどそう、谷津田を流れる清らかで安全な川、木戸川」を基本テーマといたしました。

これから、川づくりに取り組んでまいります。その実現には市民と行政の協働が不可欠であり、今後も市民と行政が一体となって進めてまいります。

最後になりますが、懇談会に参加されました関係者の方々・アンケートにご協力いただきました小中学生・地域住民の方々には心から感謝申し上げます。

平成16年3月

船橋市長 藤代 孝七



## ●木戸川の現況

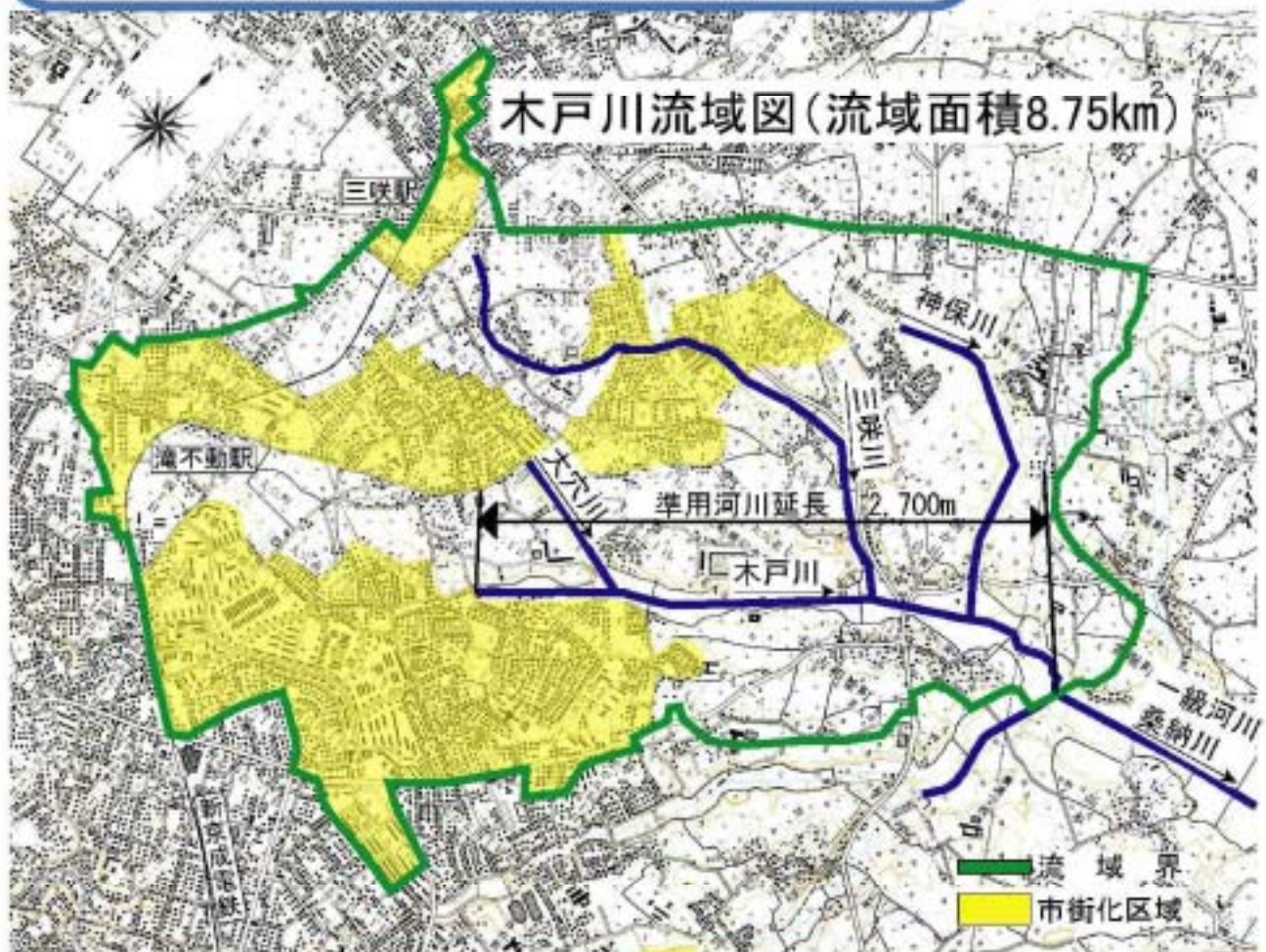
木戸川流域の上流で都市化が進み、大雨による浸水被害の発生や水質の悪化といった問題が発生しています。また、木戸川沿いには道がなく直護岸の河道であるため木戸川と地域住民が触れ合うことが出来なくなっています。

木戸川では毎年のように浸水被害が発生しています

平常時の木戸川



大雨時の木戸川



木戸川の水質は都市化の進展によって悪化しています

木戸川には汚濁水が流入しています



木戸川にはゴミが捨てられています

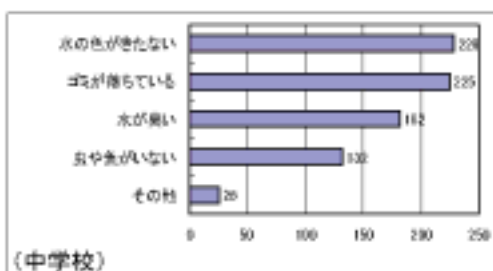
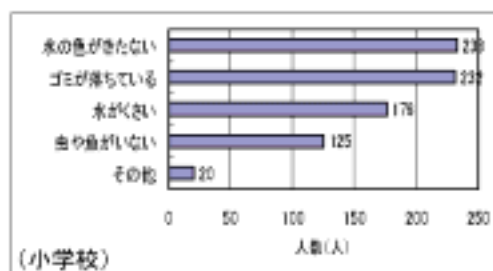


## 木戸川整備計画への声

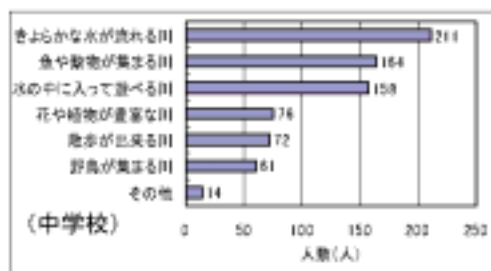
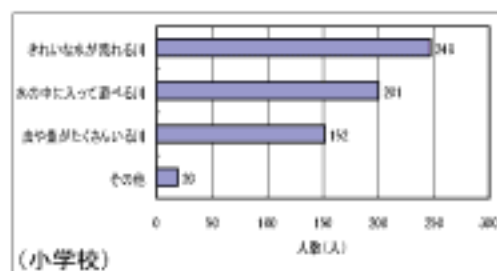
木戸川整備計画立案に際しては、木戸川流域内の小学校（283名）、中学校（282名）、地域住民（1,469名）の方々よりアンケート調査を通してご意見等を集め、木戸川整備計画に反映しました。

### アンケートで寄せられた声

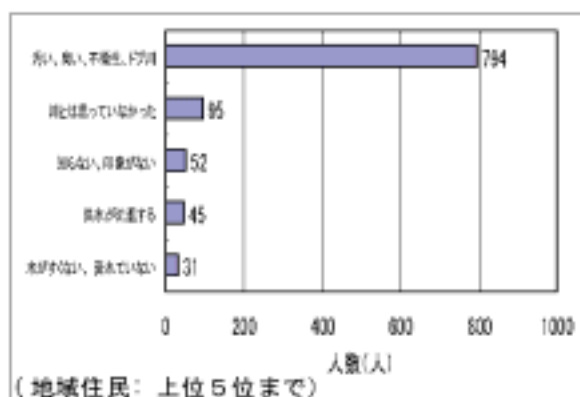
(問) 近くの川のどんなところが嫌いですか？(小学校・中学校)



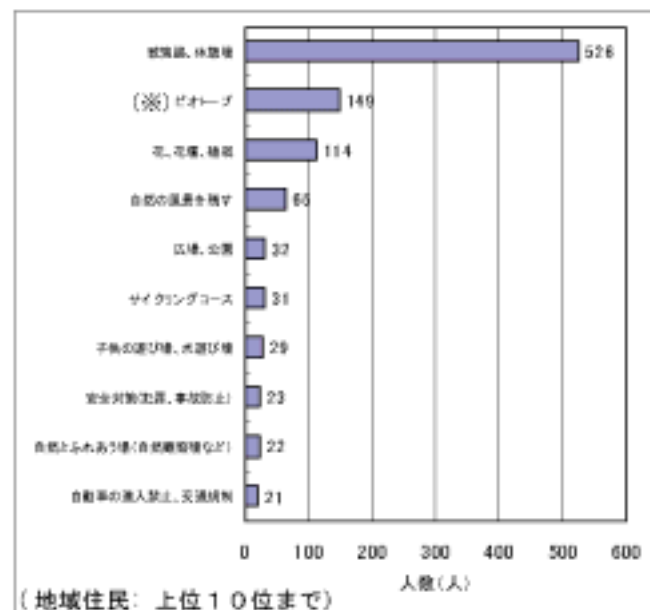
(問) 身近な川にどのような姿を望みますか？(小学校・中学校)



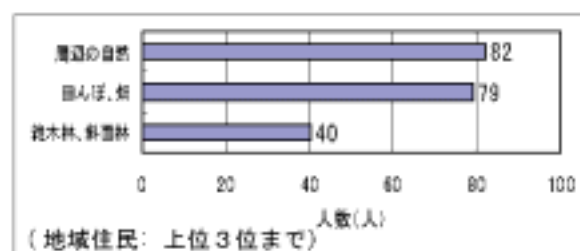
(問) 木戸川にどのような印象を持ちますか？



(問) 木戸川の環境整備に何が必要ですか？



(問) 木戸川やその周辺でそのままにしたい場所や良くしたい場所はどこですか？



(※) ビオトープ：生物を意味する「バイオ」と場所を意味する「トープ」とが合わさったドイツ語(Biotop)で、  
【生物の生息・生育する空間】すなわち、[様々な生き物たちが野生のまま暮らせる場所]を意味します。



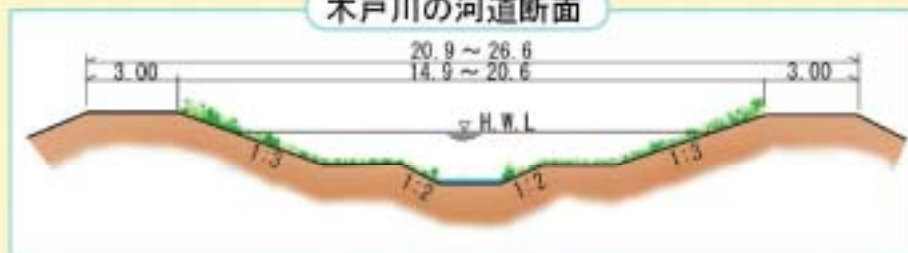
基本テーマ

“とりもどそう、<sup>やつた</sup>谷津田を流れる  
清らかで安全な川、<sup>きとがわ</sup>木戸川”

治水 「大雨にも安心な川づくり」

“河道整備を行い、洪水時における治水上の安全性を確保します。”

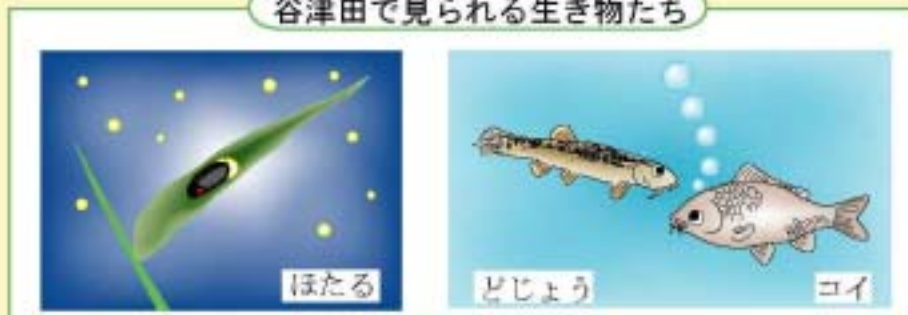
木戸川の河道断面



水環境 「清らかな流れと<sup>やつた</sup>谷津田の生き物が暮らす川づくり」

“水質の改善、生物の生育・生息環境の創出により谷津田の自然の復元を目指します。”

谷津田で見られる生き物たち



親水 「<sup>しるま</sup>親しみのある故郷の川づくり」

“人が自由に川と親しめるように、散策路や植栽を施し、谷津田に溶け込んだ風景を目指します。”

谷津田の風景・木戸川

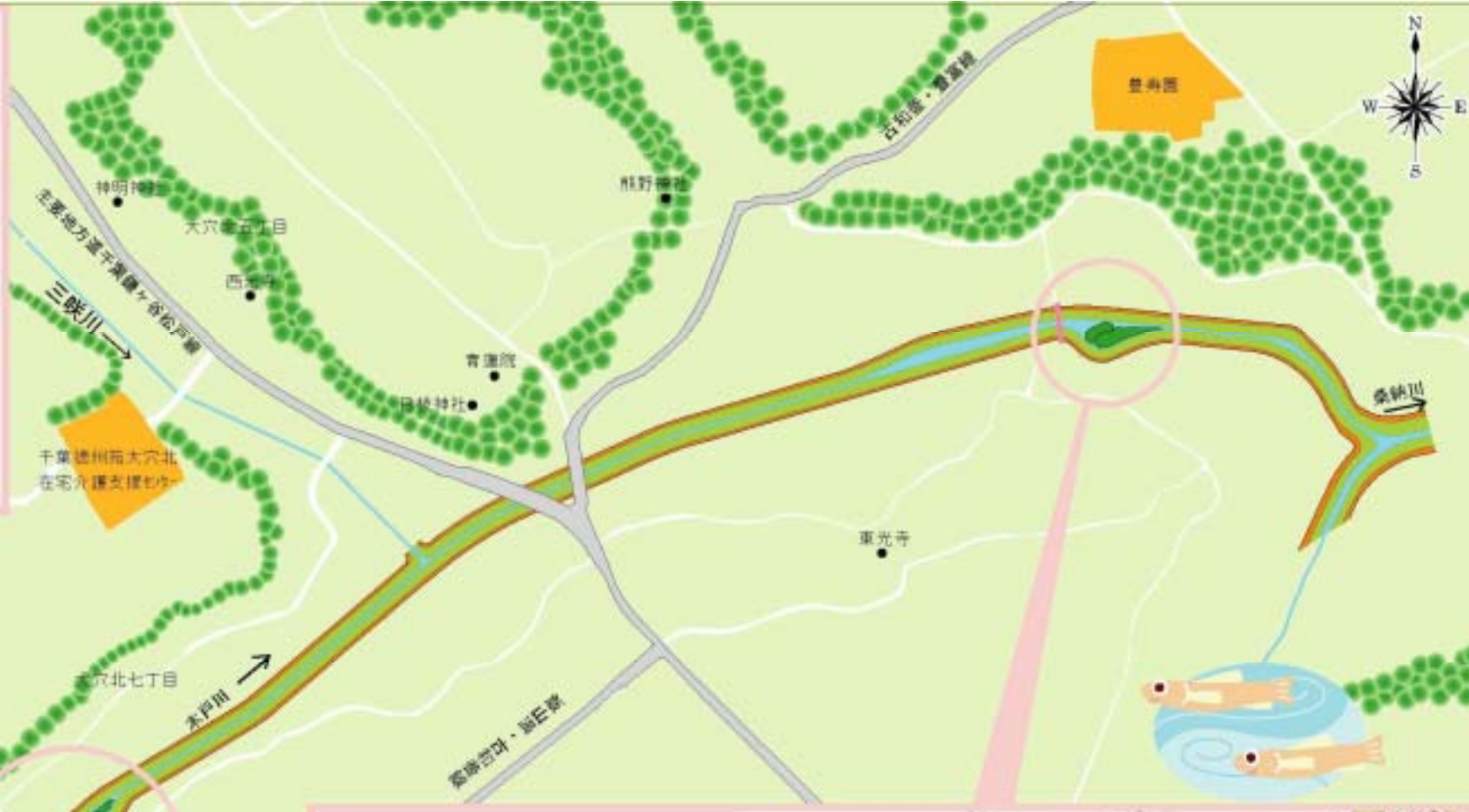




## 【 宅地ゾーン 】

### 住宅地における小川再生

- ・ 河畔林を創出して木陰のある休憩所を整備します。
- ・ 川の水際に広場を設け、子供たちが自然とふれあい、自然を学べる場とします。



## 【 自然ゾーン 】

### 豊かな自然環境の創出を図る

- ・ クリークや中州を設けて鳥類やホタル、水生生物が生息・生育出来る場を還元します。



## 【 レクリエーションゾーン 】

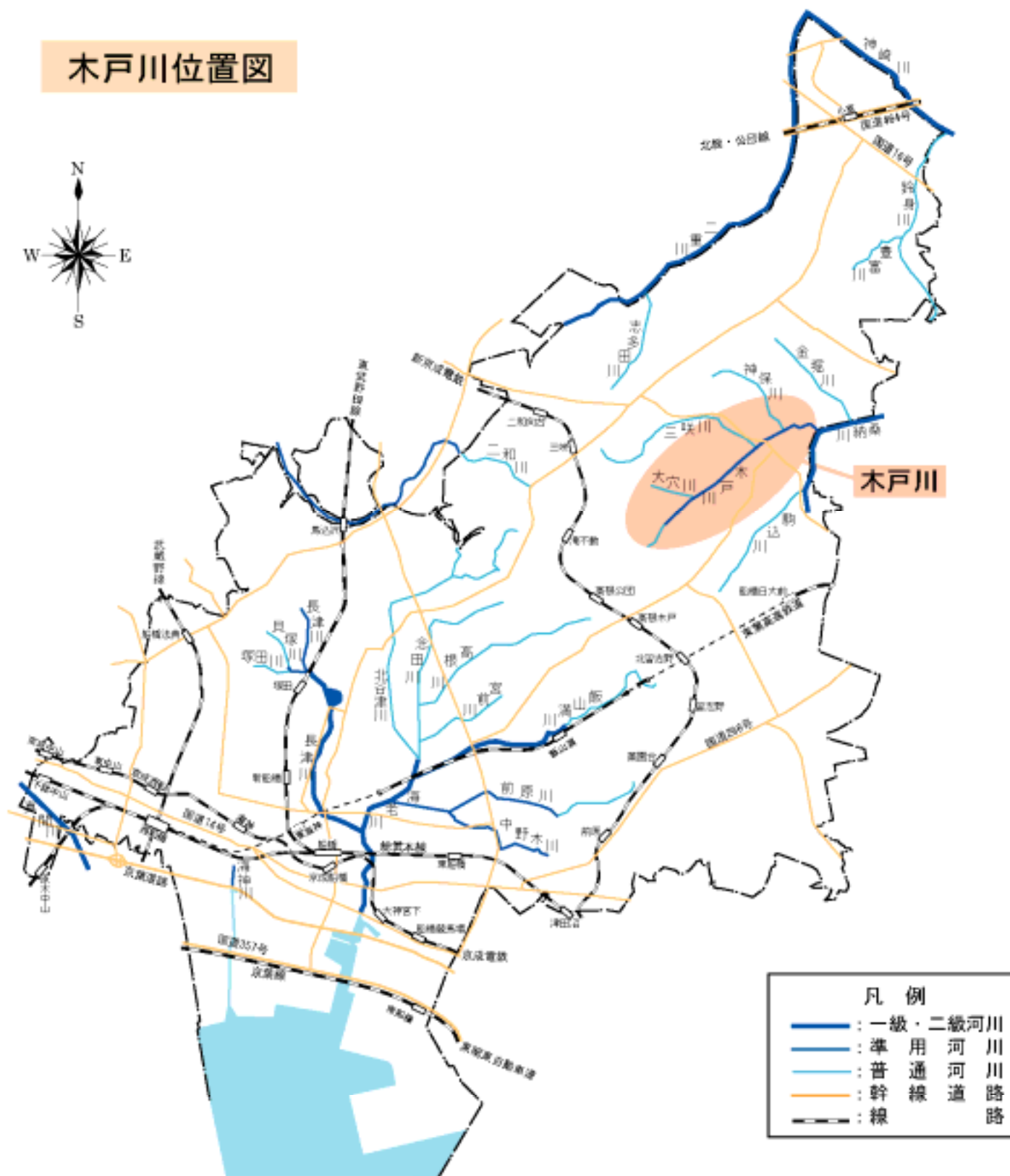
### 自然の中でのレクリエーション活動の推進

- ・ 自然と人間が共存する場を目指した整備を行います。
- ・ 人々が自然の中でレクリエーション活動出来る様な広場や休憩場所を整備します。





# 木戸川位置図



## ■お問い合わせ

船橋市役所 建設局 下水道部 河川整備課  
 〒273-8501 船橋市湊町2丁目10番25号

TEL 047(436)2612  
 FAX 047(436)2649

平成16年3月発行